

ホウオウゴケ科

ホソホウオウゴケ

Fissidens grandifrons Brid.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

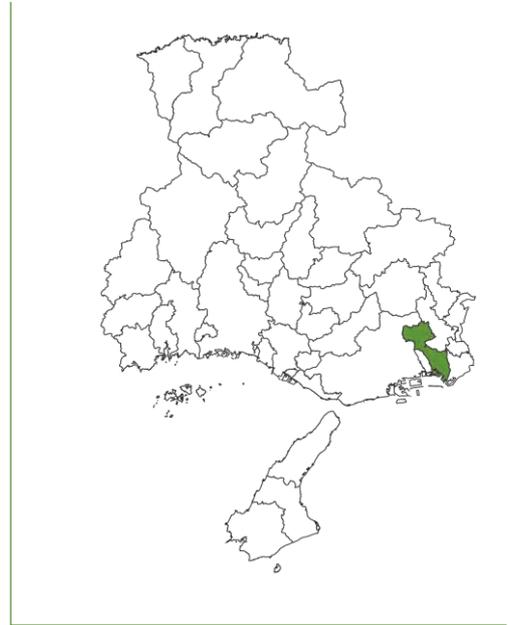
西宮市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

急な流れのコンクリート製導水路の水中に1群落のみが生育する。上流部に群落があるかは不明。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

大型の植物で、茎は3-9cmに伸びる。葉は乾いても縮れず、他のホウオウゴケ属植物と違って固いのが特徴。葉の横断面は中央部で3-7細胞の厚みがある。中肋は不明瞭。葉細胞は平滑。石灰分が多く含まれる水中、それも流れの中に生育する。